

65歳現役時代の

和歌山で毎年、継続して開催！

『ライフプランセミナー』

平成25年に、「年金」と「60歳以降の雇用」に大きな変化がありました。それは、①60歳から年金が支給されなくなったこと、②希望者全員が65歳まで働く時代になったことです。でも、多くの方は「60歳以降の収入」「年金の無い間の生活費」「生活を支えるために貯金はどれくらい必要なのか」などについて、立ち止まって考える時間も、その必要性の理解もありません。また、65歳まで働く覚悟も、あいまいな状態です。

これらの変化に早く気づき、早く準備しないと、「生活が維持できない」「しっかり働く気持ちを維持できない」など、困ったことが再雇用後に起こります。そこで本セミナーでは社員の皆さまに正確な情報をお伝えし、暮らしと仕事について、立ち止まって考える機会を提供します。また、会社からは言いにくい、自社の再雇用の良いところや世間の厳しさも講師が客観的にお伝えします。是非、社員教育の一環としてご利用ください。

テーマ

60歳以降の生活と仕事を考える！！

プログラム

- ① 60歳以降をどう生きるか
 - (a) 50歳代は第二の人生の助走期間
- ② 変化を知る
 - (a) 社会保障(年金・医療・介護)
 - (b) 60歳代の雇用情勢 就職先はあるのか？
 - (c) 財産形成の考え方、生命保険の見直し
- ③ 再雇用後の生活設計
 - (a) マネープラン 賃金、年金、雇用継続給付金
 - (b) 60代は手取り額に注目する
 - (c) 世間の退職金水準
 - (d) 生活設計を考える
 - (e) 60歳以降の仕事を考える

対象者

40歳～60歳までの社員の皆さま

セミナー内容

日時	平成30年9月26日(水) 13:30～17:30
会場	和歌山県JAビル 2-A 会議室 (JR和歌山駅より徒歩2分)
	
受講料	7,000円(当日ご持参下さい) ※人事担当者の体験受講は半額の3,500円
講師	ひらたのりとし 平田紀年氏(平田社会保険労務士・FP事務所代表) ユニチカで人事部門や健康保険組合、厚生年金基金で勤務し、事務長、常務理事として指揮をとる。バブル崩壊への対応では、厚生年金基金の解散にも従事。平成17年に平田社会保険労務士・FP事務所を設立。

受講生の声

- 「これまで、60歳以降を考えたことが無かったが、準備の大切さが分かった」(大阪 50代男性)
- 「こういう機会がないと考えないことだと思う。考える材料を知ることができて良かった」(和歌山 50代男性)
- 「ライフプランは、まだまだ先の話だと思っていたが、早い時期から必要だと感じた」(京都 40代女性)

■お申込み、お問い合わせ
和歌山県経営者協会
和歌山市十番丁19番地
TEL:073-431-7376
FAX:073-422-0416
メール:tsudak@w-keikyo.com

お申込み FAX番号:073-422-0416 (和歌山県経営者協会)

▼ 下記にご記入の上、このままFAXにてご送信下さい ▼

会社名	電話番号
氏名	メールアドレス

※複数名ご参加の場合は本欄に氏名をご記入下さい

* 人事のご担当者で体験受講の方は右記にチェック☑を入れて下さい。(受講料 3,500円)

※ メールにて受講票をお送り致しますので、メールアドレスは忘れずにご記入ください。

※ 申込書に係る個人情報については、県経営者協会の個人情報保護管理規定等に基づき、厳正に管理させていただきます。